

# 第8回 新医療機器懇話会

2017年5月17日(水) 19:00～  
京都大学医学部附属病院 5階  
外来棟会議室B

## 「医療機器を開発するなら 知らずに進められないデザインの役割」

いのちを救うため、いのちを守るために創られているはずの医療機器が、いのちを守れない危険なデザインになってしまっている理由と、医療機器を開発するなら知っておかなければならないデザインの役割とデザインの重要性についてご講演いただきます。

### 大浦イツセイ@Designer

- 株式会社 ROQX 取締役DEO
- 日本の技術をいのちのために委員会 理事
- 大阪府立産業技術総合研究所  
医療健康機器開発研究会 分野顧問
- 日本インダストリアルデザイナー協会(JIDA)運営委員
- 創造社デザイン専門学校非常勤講師
- グッドデザイン賞多数受賞



幼いころからデザイン教育を受け20歳のときに金属アートの世界に身を投じ、26歳(1987年)のときに独立。表現家として金属オブジェ作品から、空間デザインを手がける。2000年からはブランドプロデュース。2002年からはインダストリアルデザインに関わる。2014年からは命の現場のニーズを可視化する医療ヘルスケア関連のデザインを手がけ、2016年からは、日本の技術をいのちのために委員会の西日本事務局長を務め、産業化を目的とした、医療×デザインの啓蒙活動を行う。

参加申込: <https://goo.gl/forms/5kMWiYJISO1Of0Cy1>

【問い合わせ先】

「医学領域」産学連携推進機構 山口

075-366-7420 tyamaguchi@kumbl.med.kyoto-u.ac.jp